

2023 FIM 世界耐久選手権
第3戦「コカ・コーラ」鈴鹿8時間耐久ロードレース 第44回大会
開催日：2023年8月4日（金）～6日（日）

【SDG Honda Racing体制変更のお知らせ】

SDG昭和電機グループ(大阪府大東市 柏木健作CEO)は、2023 FIM 世界耐久選手権 第3戦「コカ・コーラ」鈴鹿8時間耐久ロードレース 第44回大会(以下「鈴鹿8耐」)に参戦するチーム体制を変更し、下記のとおり発表いたします。

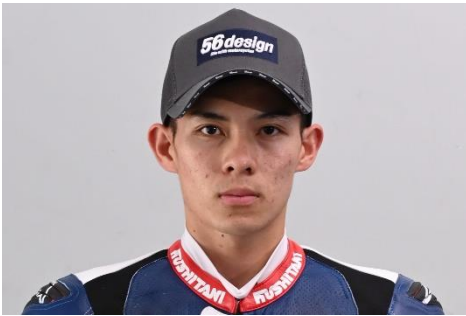
参戦予定でありました國井勇輝選手がトレーニング中に負傷をした為、欠場する事が決定しました。

新たなライダー登録は、今季もFIM アジアロードレース選手権(以下、ARRC)のASB1000クラスに参戦する**埜口遥希**選手で行ないました。

埜口選手は、2021年の全日本ロードレース選手権 ST600クラスでチャンピオンを獲得し、2022年のARRC ASB1000クラスでランキング2位。

名越哲平選手・浦本修充選手と共に、新たな体制で鈴鹿8耐へ挑みます。

※画像はすべて2023 FIM ARRC参戦時のものです



【ライダーコメント】

■埜口 遥希

急遽、鈴鹿8耐に参戦することになりました。レースウィークからの参加となりますが、チームに貢献できるように精一杯頑張ります。國井勇輝選手の早い復帰を願っています。

■國井 勇輝

鈴鹿8耐に向けたトレーニング中に怪我を負ってしまいました。

チーム、スポンサー、応援していただいている皆様には大変申し訳なく思っています。

まずは早期回復を目指して治療に専念していきます。

【チーム代表(総監督)コメント】

■本田 重樹

トレーニング中に負傷をした國井勇輝選手にかわり、ARRCで活躍中の埜口遥希選手が8耐に参戦する事になりました。

埜口選手にとっては初めて尽くしのレースになりますが、SDG 昭和電機グループ・サポートライダーとしてのチームワークは完璧なので、新たな楽しみが増えました。

是非応援よろしくお願い致します。

